

研究課題番号	S-20-2
研究課題名	短寿命気候強制因子による地域規模の環境影響評価
研究実施期間	2021 年度～2025 年度
研究機関名	東京大学
研究代表者名	芳村 圭

1. 委員の指摘及び提言概要

地域規模での農作物、健康、洪水・渇水の影響評価モデルの構築およびAIによるBC/DS（バイアス補正/ダウンスケーリング）手法の構築が順調に進展し、当初の計画通りに進捗しているものと評価された。水管理の改善により水田メタンの排出削減効果やSLCFsによる健康影響などに関して新たな知見が得られているが、影響要因の切り分けが大変難しい分野であることから、できる限り良い実証データセットを活用してモデルの検証精度を高められることを要望したい。また、極端現象へのSLCFsの寄与の解明についてはテーマ1とも連携して進めて頂きたい。今後の影響評価モデルの統合化による成果に期待する。

2. 採点結果

評価ランク：A